

公益社団法人日本産科婦人科学会

日本—ドイツ交換プログラムによる研修派遣の実施について

German Society Of Obstetrics And Gynecology 60th Congress 2014 (DGGG 2014)参加、及び、ドイツ国内の病院滞在

〈派遣予定日程〉 10月8日 ドイツ着 10月25日ごろ ドイツ 発

DGGG 会期：2014年10月8日～11日 場所：Munchen

DGGG 学会後、ドイツ国内の医療施設に2週間程度滞在

* 派遣予定日程は、受け入れ先の都合により、若干の変更の可能性があります。

1. 申請資格：産婦人科専門医認定取得後5年～15年の医師で、十分な臨床経験を有すること。上記派遣期間のドイツ滞在が可能であること。
2. 募集人員：2名
3. 支援経費：渡航費及び滞在費の一部
4. 提出書類：
 - 1) 海外研修派遣申請書
 - 2) ドイツ交換プログラム参加にあたっての抱負（和文ならびに英文：A4 サイ紙各1枚以内、自分の専門領域や臨床実績をふまえての抱負について書いてください。病院見学が中心となりますので、臨床的事項を中心に記載してください。）
 - 3) 臨床・研究実績（書式自由）
 - ① 臨床の専門分野など（周産期、腫瘍、生殖・内分泌、女性医学の領域の中の専門分野、現在どのような立場で診療を行っているか、どのような臨床研究を行っているか、を数行で記載してください。）
 - ② これまでの執刀手術名と件数
 - ③ 直接分娩に立ち会った数
 - ④ 筆頭演者としての学会発表（演題名、学会名、発表時期の順に記載して下さい。）
 - ⑤ 発表論文（日本語と英語の論文両方を記載してください。）
 - ⑥ 海外留学の経験の有無（有の場合は、留学先と期間を記載）、日本産

科婦人科学会が主催する海外派遣者の経験の有無（有の場合は、派遣先と年を記載）

5. 申込締切：2014年6月30日（必着）
6. 選考方法：選考委員会で書類審査により決定する
7. 合格発表：応募者本人に通知する
8. 報告：帰国後、速やかに日本ードイツ交換プログラム海外研修報告書を提出すること
9. 送付先：〒113-0033 東京都文京区本郷2-3-9
ツインビュー御茶の水3階
公益社団法人日本産科婦人科学会 教育委員会委員長宛
10. その他：一大学系列あたり原則として1名の応募とします。
11. 派遣者について：今後学術講演会時外国演者の接遇等に当たって頂きます。